



## 報道発表

令和7年2月19日

神戸税関

### 神戸税関管内における関税法違反事件の概要（令和6年）

神戸税関管内\*において、令和6年に告発した関税法違反事件についてお知らせします。

\* 兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

#### 1. 不正薬物

不正薬物密輸入事件の告発件数は6件（前年比 約54%減）、押収量は約1,174g（同 47%減）であった。うち2件については、神戸税關にて摘発された事件であり、その他4件については他税關で摘発され、当關に事件引継ぎされたものであった。

##### (1) 覚醒剤

告発件数は1件、押収量は約0.1gであり、薬物乱用者の通常使用量で約5回分、末端価格にして約6,600円に相当する。

なお、本件は神戸税關岡山空港税關支署が摘発した事件である。

##### (2) 大麻

告発件数は3件、押収量は大麻濃縮物（ペースト状、液体状）が約57gであり、うち1件については、神戸税關にて摘発、告発した事件である。

##### (3) 麻薬

告発件数は2件、押収量はケタミンが約491g、サイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ類（マジックマッシュルーム）の菌糸体を含む菌床が約627gであった。

#### 2. 知的財産侵害物品

知的財産侵害物品（商標権侵害物品）の告発件数は1件、有名ブランドの商標権を侵害するネックレス等887点を押収した。

#### 3. 不正輸出

仕向地を偽って不正に輸出された冷凍牛肉不正輸出事件について1件（冷凍牛肉 計33,632.1kg相当）を告発した。

## ○不正薬物密輸入事件に係る主な告発事例

### 【台湾来覚醒剤密輸入事件】

	<p>告発年月 令和6年5月</p>
<p>摘発官署 神戸税関岡山空港税関支署</p>	
<p>摘発年月 令和6年3月</p>	
<p>事件概要 神戸税関岡山空港税関支署は、台湾からの航空機旅客による覚醒剤を密輸しようとした事案について、岡山県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>	

### 【アメリカ合衆国来大麻密輸入事件】

	<p>告発年月 令和6年5月</p>
<p>摘発官署 横浜税関川崎外郵出張所</p>	
<p>摘発年月 令和5年8月</p>	
<p>事件概要 神戸税関高知税関支署は、アメリカ合衆国来通常郵便物を利用し、大麻ペースト約1gを密輸入しようとした事案について、高知県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>	

## 【アメリカ合衆国来大麻密輸入事件】

	告発年月	令和6年12月
	摘発官署	神戸税関
	摘発年月	令和6年11月
		<p>神戸税関は、外国貿易船から船員交代による下船のため上陸してきた船舶乗組員が、大麻リキッドを密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>

## 【スペイン王国来麻薬密輸入事件】

	告発年月	令和6年7月
	摘発官署	横浜税関川崎外郵出張所
	摘発年月	令和5年8月
 		<p>神戸税関は、スペイン王国来小包郵便物を利用し、麻薬であるサイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ類（マジックマッシュルーム）の菌糸体を含む菌床約 627g を密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>

## ○知的財産侵害物品密輸入事件に係る告発事例

### 【中華人民共和国来商標権侵害物品密輸入事件】

	告発年月 令和6年2月
摘発官署 大阪税関大阪外郵出張所	
摘発年月 令和5年11月、12月	
事件概要  	神戸税関は、中華人民共和国来国際郵便物を利用し、イヴ・サン・ローランの商標権を侵害するネックレス等 887点を密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。

## ○不正輸出に係る告発事例

### 【牛肉不正輸出事件】

告発年月 令和6年6月	
事件概要  神戸税関は、令和5年8月24日及び同年10月13日、冷凍牛肉を輸出申告する際、日本産牛肉の輸入が厳しく制限されている中華人民共和国香港特別行政区又は中華人民共和国が最終仕向地であったにもかかわらず、規制の緩いカンボジア王国のプノンペンを最終仕向地とした虚偽の輸出申告を行っていた事案について告発した。	